

新型コロナウイルス

注意したい7つの場面

新型コロナ対策分科会が呼びかけ

政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会は、感染が広がりやすい「7つの場面」を明示し、注意を呼び掛けています。

7つの場面は

- ①飲酒を伴う懇親会
 - ②大人数や深夜におよぶ飲食
 - ③大人数やマスクなしでの会話
 - ④仕事後や休憩時間
 - ⑤寮などでの集団生活
 - ⑥閉鎖空間での激しい呼吸を伴う運動
 - ⑦屋外活動の前後の車での移動や食事
- です。

①の飲酒を伴う懇親会は、大声になりがちで、狭い空間に長時間大人数が滞在すると、なおさら危険です。②③⑤も同様の場面が想像されます。④の仕事の後や休憩時間は、密な環境でおしゃべりしてしまいがちなので注意です。⑦に関しては、スポーツ観戦などの屋外活動自体は感染リスクを高める訳ではありませんが、行き帰りの車中や飲食する際に密な環境で過ごすことが考えられるためです。

政府の需要喚起策「Go Toキャンペーン」が本格化し、人の移動や外出が活性化してきたことを踏まえて、同分科会は感染悪大リスクが赤い場면을具体的に挙げ、感染防止策の徹底を促しています。